

# 普及センター

# もりおか7月

インターネットでオールカラーの記事が読めるよ！

いわてアグリベンチャーネット 普及センターもりおか

検索

第185号平成30年6月22日発行  
盛岡農業改良普及センター  
盛岡市内丸11-1 盛岡地区合同庁舎  
TEL 019-629-6726 FAX 019-629-6739

## GAP特集 あなたもGAPを実践しましょう！

### GAPとは？

○ GAP (Good Agricultural Practice)とは、例えば、生産物への異物混入や農作業事故など生産を行う際の様々なリスクを低減するため、農業者自らが、①農作業の**点検項目**を決定し⇒②その項目に従い農作業を行い、実施状況を**記録**⇒③記録を**点検**⇒④問題点を**改善**することに**継続**して取り組むことです。

○ GAPには、取組内容の範囲や認定する機関などによって幾つかの種類があります(右表)。

○ グローバルGAP、アジアGAP、JGAPなどは、認証取得が前提となりますが、GAPに取り組むこと自体が大事なことです。

表 主なGAPの比較

種類	点検項目数*	点検する分野					備考
		食品安全	環境保全	労働安全	人権保護	農場経営管理	
グローバルGAP アジアGAP JGAP	約220 約160 約120	○	○	○	○	○	認証制度
県版GAP(基本 +レベルアップ)	55	○	○	○			確認登録
県版GAP(基本)	30	○	△	△			実践のみ

\*:青果物の場合

○:点検項目多い、△:点検項目少ない

GAPって、確か東京オリパラの選手村に食材を出すのに必須だって聞いた！

俺も知ってる。けど、別に出さなくたって、やんなきゃダメさ！



### 岩手県版GAPを実践する！

○ 県版GAPの取組内容は、「食品安全」、「環境保全」、「労働安全」に関するのみで、点検項目数も少なく、取り組みやすくなっています。

○ また、県版GAPには、「基本様式」と「レベルアップ様式」がありますが、まずは、基本様式に取り組みましょう。

## 食品安全

### <日頃の取組>

異物混入の防止、  
農薬の適正使用と保管



包装資材のそばに灯油など汚染の  
原因となるものを置かない

ほかにも  
来訪者への衛生指示 など

## 環境保全

### <日頃の取組>

適切な施肥、土壌浸食の防止、  
廃棄物の適正処理・利用



農薬空容器などは分別して処分

ほかにも  
水の使用量把握と節水対策 など

## 労働安全

### <日頃の取組>

機械・設備の点検・整備、  
作業安全用の保護具の着用



危険箇所への掲示をする

ほかにも  
事故防止の作業手順書作成 など

## 県版GAPの「確認」を受ける！

- 県版GAPにも、第三者の証明を受ける「確認」の仕組みがあります。
- 「確認」を受けるためには、基本様式に加えレベルアップ様式にも取り組むことが必要です。
- 確認の申請は、事前に県様式のチェックシートによる点検に基づく改善と帳簿等の整備を行った上で行います。

### 【確認登録の申請】

- 対象者は、個別の農業者、法人及び複数の農業者で構成する団体(注1)です。
- 申請は、農作物の区分(注2)毎に原則として作物栽培期間中に行います。

#### 注1) 団体の条件

- ・対象農作物について統一的な生産出荷基準を定め、当該基準の遵守を管理できる体制を有すること
- ・代表者、構成員、事務局、意思決定方法及び役割分担の定めがあること
- ・構成員への指導、助言を行う体制があり、実践状況を取りまとめ、点検していること

#### 注2) 農作物の区分

- ・米
- ・麦
- ・大豆
- ・その他穀物
- ・野菜
- ・果樹

- 県が申請を受けると現地確認調査を行い、審査会で認められると登録証が交付されるとともに、登録者の氏名等が県のホームページで公表されます。なお、確認に係る経費は、無料です。
- 登録の期間は、1年。延長する場合は、再度、現地確認を受けます。

- 盛岡普及センターでは、県版GAPの実践を勧めています。
- また、県版GAPの確認登録を希望する経営体の指導、JGAP等の認証を検討する経営体の支援を行っています。
- 詳しい説明を希望する場合は下記にお問い合わせください。

電話：629-6733 (担当：築地、川原、林尻)